

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	4	2	日によって差があります。 日によって利用人数も変わる為、多く感じる時もあるが出来るだけ公平に分けている。 パーティションなどを立てて区切っている
	2	職員の配置数は適切であるか	5	5	2	利用する子供の方が多い時がある。 日によって差があります。 日によって利用人数も変わる為、多く感じる時もあるが出来るだけ公平に分けている。 第1と第2にわかれているので一人が二人を見るようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	6	2	玄関、トイレ等の段差 玄関、トイレ等に段差あり、室内の動線上に柱がある為、気をつけている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	8	1	月一回のスタッフ会議に参加
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	4		改善になる事は積極的に取り組める様、話を聞く。 保護者の支援をすることを考えています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	5	3	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	7	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	5		業務上、都合がつけられる時は出来るだけ参加しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1		支援計画書等、目を通し接している。これは必要だと感じたことは作成して下さる先生にお伝えしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	5	2	イベントの時や学習を通して行っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	6	1	会議等で立案されたり、日々の業務の中で提案が出たりしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	4		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	5		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	3		自身では支援計画書を作成してはませんが、内容を確認したうえでとてもバランスが取れていると思っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	7	1	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	8		

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	4		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	3		業務の中で話し合い、見直しも時に必要になる事がある。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	5		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	5		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	2	1	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	9	1	医療的ケアが必要な児がいない。現在、必要な利用者様がいませんが、急なてんかん発作等持っている児童の連絡先はわかる様にしている。無回答1
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	5	2	全てはわかりませんが、情報共有と相互理解出来るように努めています。可能な限りで努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	8		おりぶグループ内の事業所であれば連携が出来ていると思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	5	1	自身で連絡を取り合う事は有りませんが、上司より助言を頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	7	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		9	3	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	2		出来るだけ、送迎時に一言ぐらいでお伝えしているが、基本連絡帳に記入しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	8	3	今後、保護者に向けた支援を行う予定。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	4		より詳しい正確な説明を上司より行って頂いています。(保護者様にいい加減な説明は出来ない為)
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	3		相談を受けた場合は、一旦、上司へ連絡し、支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		8	4	コロナ等、感染予防対策の為、会は行っていません。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2		すぐに上司へ連絡し、対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1		定期的に発信はあるが、自身の業務には無く、行事日程等のお知らせをするに止まっています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	11	1			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	4		送迎時等の際に話を聞いています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	9	2	フリーマーケットはそれに当たると思いますが、瑞穂としては行っていない 月一回のフリーマーケットでの交流に業務上、参加しています。	
	非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	1		マニュアルに目を通すようにしています。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	1		訓練に参加し、備えている。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	2		研修に出来るだけ参加し、話し合いをしている。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	4		業務の中に身体拘束を行う様な事が有りません。自傷他害をする子供に対して守るために、止めることは有ります。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	7	1	無回答1	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12			どうしたら良いか皆で話し合いをしている。	